

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持補修事業(町道下山加計線舗装工事)	安芸太田町	14,686,920	14,278,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持補修事業(町道辺森線舗装工事)	安芸太田町	12,925,440	11,349,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持補修事業(町道下山加計線舗装工事)		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		安芸太田町		
交付金事業実施場所		広島県山県郡安芸太田町大字猪山252-1地先～147-1地先		
交付金事業の概要		<p>「第2次安芸太田町長期総合計画」において、日常生活や産業活動を支える道路網をつくることを主要施策項目に掲げており、個別施策の展開として安全な道路づくりと管理を行うことにしています。町道下山加計線全線2,863mの内、特に緊急性の高い471mの舗装工事を施工します。</p> <p>・既設舗装の剥取・路盤の施工・アスファルト舗装の施工 舗装工 L=471m A=2,360㎡</p>		
総事業費		14,686,920	交付金充当額	14,278,000
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	14,278,000
交付金事業の成果目標		<p>本路線は地域の主要道であり、応急的な舗装を行い維持管理をしてきたものの、長年の舗装の劣化によりひび割れやポットホールが多数発生しており、自動車事故やバイク、自転車の転倒などの危険があります。地元住民からは早期の舗装工事の要望があり、本事業では、全面的な舗装工事を行うことで自動車の走行性と歩行者の歩行性の向上、地域の生活環境への貢献を図ります。また、本事業が電源立地地域対策交付金により行われていることを積極的に安芸太田町ホームページで広報することにより、地域住民の電源開発への理解・協力が得られ、ひいては発電用施設等の設置及び運転の円滑化に資することを目標とします。</p>		
交付金事業の成果指標		<p>上記、成果目標を達成するため、本舗装工事を行うことで自動車の走行性と歩行者の歩行性の向上、地域の生活環境への貢献を図ります。</p> <p>本路線の舗装改良が必要な道路の改良率100%(前年度0%)を達成することによって、地域住民の本路線に対する住民満足度100%(前年度30%)を目標としています。</p>		
交付金事業の成果及び評価		<p>舗装工事を行ったことで、町道の安全性の向上と地域の生活環境への貢献、快適な自動車等の運転、歩行者の交通安全が図られ、本路線の舗装改良が必要な道路の改良率100%が達成されました。事業完了後に地域住民へ聞き取りを行ったところ、本路線に対する住民満足度(100%)も向上しました。</p> <p>また、本事業が電源立地地域対策交付金により行われていることを積極的に広報することにより、地域住民の電源開発への理解・協力が得られ、ひいては発電用施設等の設置及び運転の円滑化に資することができました。</p>		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
町道舗装工事		一般競争入札	株式会社 植地組	14,686,920
		計		14,686,920
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持補修事業(町道辺森線舗装工事)		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		安芸太田町		
交付金事業実施場所		広島県山県郡安芸太田町大字下筒賀338-2地先~2494-1地先		
交付金事業の概要		<p>「第2次安芸太田町長期総合計画」において、日常生活や産業活動を支える道路網をつくることを主要施策項目に掲げており、個別施策の展開として安全な道路づくりと管理を行うことにしています。町道辺森線全線5,713.6mの内、特に緊急性の高い566mの舗装工事を施工します。</p> <p>・既設舗装の剥取・路盤の施工・アスファルト舗装の施工 舗装工 L=566m A=2,450㎡</p>		
総事業費		12,925,440	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	11,349,000 11,349,000
交付金事業の成果目標		<p>本路線は地域の主要道であるとともに、水道施設、テレビ塔、消防無線、防災行政無線及び携帯電話の基地局への通行ルートです。応急的な舗装を行い維持管理をしてきたものの、長年の舗装の劣化によりひび割れやポットホールが多数発生しており、自動車事故やバイク、自転車の転倒などの危険があります。地元住民からは早期の舗装工事の要望があり、本事業では、全面的な舗装工事を行うことで自動車の走行性と歩行者の歩行性の向上、地域の生活環境への貢献を図ります。また、本事業が電源立地地域対策交付金により行われていることを積極的に安芸太田町ホームページで広報することにより、地域住民の電源開発への理解・協力が得られ、ひいては発電用施設等の設置及び運転の円滑化に資することを目標とします。</p>		
交付金事業の成果指標		<p>上記、成果目標を達成するため、本舗装工事を行うことで自動車の走行性と歩行者の歩行性の向上、地域の生活環境への貢献を図ります。</p> <p>本路線の舗装改良が必要な道路の改良率100%(前年度0%)を達成することによって、地域住民の本路線に対する住民満足度100%(前年度25%)を目標としています。</p>		
交付金事業の成果及び評価		<p>舗装工事を行ったことで、町道の安全性の向上と地域の生活環境への貢献、快適な自動車等の運転、歩行者の交通安全が図られ、本路線の舗装改良が必要な道路の改良率100%が達成されました。事業完了後に地域住民へ聞き取りを行ったところ、本路線に対する住民満足度(100%)も向上しました。</p> <p>また、本事業が電源立地地域対策交付金により行われていることを積極的に広報することにより、地域住民の電源開発への理解・協力が得られ、ひいては発電用施設等の設置及び運転の円滑化に資することができました。</p>		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
町道舗装工事		一般競争入札	廣濱建設 株式会社	12,925,440
		計		12,925,440
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無